

この選抜へ出願するためには、本学所定の願書が必要です。

願書は募集要項冊子に綴じられていますので、
出願の際には必ず募集要項を請求してください。

その際、郵送に時間がかかりますので、
遅くとも出願の2週間前までには請求をするようにしてください。

資料請求ページ

<https://www.tsuru.ac.jp/site/nyushi/shiryoseikyuu.html>

2025年度

大学院文学研究科（修士課程）

学生募集要項【第Ⅱ期】

一般選抜

国文学専攻
社会学地域社会研究専攻
英語英米文学専攻
比較文化専攻
臨床教育実践学専攻

社会人選抜

国文学専攻
英語英米文学専攻
比較文化専攻
臨床教育実践学専攻

学内選抜

国文学専攻
英語英米文学専攻
比較文化専攻
臨床教育実践学専攻

都留文科大学大学院文学研究科

諸事情により日程・選考方法を含め記載内容が変更となることがあります。
出願にあたっては、必ず事前にホームページをご確認ください。

本大学院文学研究科では、学生募集を第Ⅰ期、第Ⅱ期の2期に分けて行います。それぞれの期において学生募集を行う専攻名、出願期間、試験日程等は、該当する募集要項にてご確認ください。

1 募集人員

募集人員は下記のとおりです。各専攻の研究・教育概要については大学院案内をお読みください。

専攻	専攻分野	募集人員 (第Ⅰ期・第Ⅱ期合計)
国文学専攻	古典文学学 近代文学学 漢文文学学 日本語学学 国語教育学	5名
社会学地域社会研究専攻	政治・経済的領域 文化的領域 環境研究領域	5名
英語英米文学専攻	英語学学 英文学学 米文学学	5名
比較文化専攻	日本文化領域 比較地域文化領域 (アジア) 比較地域文化領域 (欧米)	5名
臨床教育実践学専攻	臨床教育学 教育臨床心理学	5名

(注) 各募集人員には、一般選抜・社会人選抜・学内選抜のほかに、現職教員選抜若干名を含みます。

2 出願資格

一般選抜出願資格者 (次のいずれかに該当する者)

- 1 大学を卒業した者、及び2025年3月卒業見込みの者
- 2 学校教育法 (昭和22年法律第26号) 第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者、及び2025年3月までに学位取得見込みの者
- 3 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、及び2025年3月修了見込みの者
- 4 文部科学大臣の指定した者 (昭和28年文部科学省告示第5号)
- 5 2025年3月末現在において大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院において認めた者
- 6 本大学院において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者
- 7 その他、文部科学大臣の定めるところにより、本大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(注) 上記の5、6、7に該当する者及び外国人留学生は、2025年1月6日 (月) までに本大学院へ申し出てください。

- 8 外国の大学その他の外国の学校 (その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。) において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2025年3月31日までに授与される見込みの者

社会人選抜出願資格者

- 1 大学を卒業後、3年以上の就業経験 (家事専従者を含む) を有する者 (2025年4月1日現在)

(注) 上記第1項の「大学を卒業」には、一般選抜出願資格第2～6項に準じる学歴を含む。

学内選抜出願資格者

- 1 国文学専攻は、2025年3月、本学国文学科を卒業見込みの者
- 2 英語英米文学専攻は、2025年3月、本学英文学科を卒業見込みの者
- 3 比較文化専攻は、2025年3月、本学比較文化学科を卒業見込みの者
- 4 臨床教育実践学専攻は、2025年3月、本学学校教育学科を卒業見込みの者

3 出願期間

2025年1月20日(月)～1月31日(金) 17:00必着

4 入学検定料

30,000円

5 出願方法

出願は、次の6の出願書類を揃えて一括提出とし郵送(書留速達)してください。
本学に直接持参する場合は次の日時に限り受理します。

日時 2025年1月31日(金) 14:00～17:00

場所 本部棟2階事務局 経営企画課入試室

6 出願書類

書類等の名称	摘要
①入学願書・履歴書	・金融機関にて学生募集要項添付の「入学検定料振込依頼票」により納入し、入学願書の取扱金融機関収納印欄に収納印を受けてください。(入学検定料は30,000円です。) ・取扱金融機関収納印がない場合は受理しないので注意してください。(本研究科所定用紙)
②入学検定料振込依頼票	・太枠内のみボールペン等で記入してください。(本研究科所定用紙) ※郵便局では取り扱いできません。(入学検定料振込依頼票により金融機関から本学に電信通知されます。)
③写真票	・志願専攻・氏名・生年月日・出身大学等を記入してください。 ・写真は、上半身、脱帽、正面、背景なし、縦4cm×横3cm、最近3ヶ月以内に撮影したもので裏面に氏名を記入してください。(本研究科所定用紙)
④受験票	・郵便番号・住所・氏名・志願専攻を記入してください。 ・切手385円分を貼付してください。(本研究科所定用紙)
⑤成績証明書	・出身大学長または学部長が作成したもの(コピー不可)。 (発行されない場合は事前に相談してください。)
⑥卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	・出身大学長または学部長が作成したもの(コピー不可)。

<p>⑦研究報告書・研究計画書等</p>	<p>国文学専攻 (一般選抜・社会人選抜・学内選抜)</p>	<p>・研究報告書(1部) これまでに行った研究、学習、実務経験等の概要、およびそれらを踏まえた問題関心の概要を2,000字程度で、パソコン等でA4判用紙にまとめたもの。なお、問題関心に関連する、もしくは入学を希望する専攻の学問分野に関連する卒業論文や既発表論文等がある場合は、①論文等本体、および、②論文の内容に関する1,000字程度の要旨(パソコン等でA4判用紙にまとめたもの)を研究報告書とあわせて提出してください。</p> <p>・研究計画書 これまでに行った自己の研究をふまえて、今後の研究活動を2,000字程度にまとめたもの。 本研究科所定の用紙に自筆で記入するか、本学ホームページから様式をダウンロードしてパソコン等で作成してください。</p>
	<p>社会学地域社会研究専攻 (一般選抜)</p>	<p>・研究報告書(1部) これまでに行った研究、学習、実務経験等の概要、およびそれらを踏まえた問題関心の概要を2,000字程度で、パソコン等でA4判用紙にまとめたもの。なお、問題関心に関連する、もしくは入学を希望する専攻の学問分野に関連する卒業論文や既発表論文等がある場合は、①論文等本体、および、②論文の内容に関する1,000字程度の要旨(パソコン等でA4判用紙にまとめたもの)を研究報告書とあわせて提出してください。</p> <p>・研究計画書 これまでに行った自己の研究をふまえて、今後の研究活動を2,000字程度にまとめたもの。 本研究科所定の用紙に自筆で記入するか、本学ホームページから様式をダウンロードしてパソコン等で作成してください。</p>
	<p>英語英米文学専攻 (一般選抜・社会人選抜・学内選抜)</p>	<p>・研究報告書(1部) これまでに行った研究、学習、実務経験等の概要、およびそれらを踏まえた問題関心の概要を2,000字程度で、パソコン等でA4判用紙にまとめたもの。なお、問題関心に関連する、もしくは入学を希望する専攻の学問分野に関連する卒業論文や既発表論文等がある場合は、①論文等本体、および、②論文の内容に関する1,000字程度の要旨(パソコン等でA4判用紙にまとめたもの)を研究報告書とあわせて提出してください。</p> <p>・研究計画書 これまでに行った自己の研究をふまえて、今後の研究活動を2,000字程度にまとめたもの。 本研究科所定の用紙に自筆で記入するか、本学ホームページから様式をダウンロードしてパソコン等で作成してください。</p>
	<p>臨床教育実践学専攻 (一般選抜・社会人選抜・学内選抜)</p>	<p>・研究報告書(1部) これまでに行った研究、学習、実務経験等の概要、およびそれらを踏まえた問題関心の概要を2,000字程度で、パソコン等でA4判用紙にまとめたもの。なお、問題関心に関連する、もしくは入学を希望する専攻の学問分野に関連する卒業論文や既発表論文等がある場合は、①論文等本体、および、②論文の内容に関する1000字程度の要旨(パソコン等でA4判用紙にまとめたもの)を研究報告書とあわせて提出してください。</p> <p>・研究計画書 これまでに行った自己の研究をふまえて、今後の研究活動を2,000字程度にまとめたもの。 本研究科所定の用紙に自筆で記入するか、本学ホームページから様式をダウンロードしてパソコン等で作成してください。</p>

	比較文化選考 (一般選抜・ 社会人選抜・ 学内選抜)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究報告書 (1部) これまでに行った研究、学習、実務経験等の概要、およびそれらを踏まえた問題関心の概要を2,000字程度で、パソコン等でA4判用紙にまとめたもの。なお、問題関心に関連する、もしくは入学を希望する専攻の学問分野に関連する卒業論文や既発表論文等がある場合は、①論文等本体、および、②論文の内容に関する4,000字程度の要旨(パソコン等でA4判用紙にまとめたもの)を研究報告書とあわせて提出してください。ただし、日本語以外の言語で執筆している場合は要旨ではなく、日本語の抄訳(4,000字以上)を提出してください。 ・ 研究計画書 これまでに行った自己の研究をふまえて、今後の研究活動を2,000字程度にまとめたもの。 本研究科所定の用紙に自筆で記入するか、本学ホームページから様式をダウンロードしてパソコン等で作成してください。
⑧住民票 (外国人留学生)		・ 市町村長が作成したもので省略のないもの(コピー不可)。
⑨封筒 (出願用)		・ 必ず本研究科所定の封筒を使用してください。

※「研究報告書」とは、学術・教育に関するものとしします。

※一般選拔出願資格2に該当する者は前項①～⑦に加えて、学位授与機構が作成した学位授与証明書、若しくは在学する短期大学長または高等専門学校長による学士の授与を申請する予定である旨の証明書も提出してください。

※一般選拔出願資格4に該当する者は前項①～⑦に加えて必要に応じ、都道府県教育委員会が作成した教育職員免許状授与証明書または教育職員免許状の写しも提出してください。

※パソコン編集用の研究計画書の様式は、<https://www.tsuru.ac.jp/site/nyushi/youkou.html> からダウンロードすることができます。編集後、印刷して他の提出書類と一緒に郵送してください。

出願上の注意事項

- 1 入学願書の記入事項及び書類等の不備がある場合には受理しないことがあります。
- 2 出願書類受理後は、いかなる理由があっても記載事項及び書類の変更は認めません。
- 3 一度提出し受理された書類・入学検定料は返還しません。
- 4 提出した書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には入学を取り消すことがあります。
- 5 提出書類中、外国語で書かれた証明書等には日本語訳を添付してください。

出願先

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号
都留文科大学 経営企画課入試室

7 選抜方法

入学者の選抜は提出された研究業績・研究計画書、及び本学が実施する学力試験並びに口述試験を総合して判定します。学力試験及び口述試験については各専攻ごとに次のとおり行います。

一般選抜

専攻	専攻分野	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	古典文学 近代文学 漢文学 日本語学 国語教育学		共通専門 専攻専門 (古典文学・近代文学・漢文学・日本語学・国語教育学から選択)	研究論文・研究計画等について
社会学地域社会研究専攻	政治・経済的領域 文化的領域 環境研究領域	英語（辞書使用可。辞書は当日試験場で貸出します。） または 日本語（辞書使用不可。） 母語が日本語ではない志願者のみ選択可。該当するか不明の場合は個別審査を行いますので事前に申し出てください。	共通問題 (社会学及び周辺領域) 専攻専門問題 (専攻予定の専門科目選択)	研究論文・研究計画等について
英語英米文学専攻	英語学 英文学 米文学		共通問題（英語） 専攻専門 (英語学・英文学・米文学から選択)	研究論文・研究計画等について
比較文化専攻	日本文化領域 比較地域文化領域(アジア) 比較地域文化領域(欧米)	英語 または日本語（母語が日本語ではない志願者のみ選択可。該当するか不明の場合は個別審査を行いますので事前に申し出てください。）	共通専門	研究論文・研究計画等について
臨床教育実践学専攻	臨床教育学 教育臨床心理学	英語 (辞書使用可。ただし大学の用意したものに限る。)	専門科目 (出題は、臨床教育学領域、教育臨床心理学領域、教育実践学領域から行い、受験者はそれらの問題から随意選択する。)	研究論文・研究計画等について

社会人選抜

専攻	専攻分野	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	古典文学 近代文学 漢文学 日本語学 国語教育学		共通専門 小論文	研究論文・研究計画等について
英語英米文学専攻	英語学 英文学 米文学		小論文	研究論文・研究計画等について
比較文化専攻	日本文化領域 比較地域文化領域(アジア) 比較地域文化領域(欧米)		共通専門	研究論文・研究計画等について
臨床教育実践学専攻	臨床教育学 教育臨床心理学		専門科目 (出題は、臨床教育学領域、教育臨床心理学領域、教育実践学領域から行い、受験者はそれらの問題から随意選択する。)	研究論文・研究計画等について

学内選抜

専攻	専攻分野	外国語	専門科目	口述試験
国文学専攻	古典文学 近代文学 漢文 日本語学 国語教育学			研究論文・研究計画等について
英語英米文学専攻	英語学 英米文学			研究論文・研究計画等について
比較文化専攻	日本文化領域 比較地域文化領域(アジア) 比較地域文化領域(欧米)			研究論文・研究計画等について
臨床教育実践学専攻	臨床教育学 教育臨床心理学			研究論文・研究計画等について

8 試験日時・科目・試験場

- 1 試験日 2025年2月15日(土)
- 2 試験場 都留文科大学 3号館

専攻名	試験科目	時間	備考
国文学専攻	共通専門	10:00~11:30	一般選抜・社会人選抜
	専攻専門	11:50~12:50	一般選抜
	小論文	11:50~12:50	社会人選抜
	口述試験	14:30~	一般選抜・社会人選抜・学内選抜
社会学地域社会研究専攻	外国語	10:00~11:00	一般選抜
	専門科目	11:30~13:00	
	口述試験	14:30~	
英語英米文学専攻	専門科目	11:00~12:30	一般選抜
	小論文	11:00~12:30	社会人選抜
	口述試験	14:30~	一般選抜・社会人選抜・学内選抜
比較文化専攻	外国語	10:00~11:00	一般選抜
	共通専門	11:30~12:30	一般選抜・社会人選抜
	口述試験	14:30~	一般選抜・社会人選抜・学内選抜
臨床教育実践学専攻	外国語	10:00~11:00	一般選抜
	専門科目	11:30~13:00	一般選抜・社会人選抜
	口述試験	14:30~	一般選抜・社会人選抜・学内選抜

9 合格発表

2025年3月1日(土) 9:00以降

合格者には合格通知書を速達郵便で発送します。また、本学ホームページ (<https://www.tsuru.ac.jp>) および本学本部棟入口に合格者の受験番号を公表します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

※ホームページでの公開はネットワーク等の都合により公開が最大30分程度遅れることがあります。

※合格通知書をもって正式な発表とします。

※電話等による合否に関する問い合わせには一切応じられません。

10 入学手続

2025年3月2日(日)～3月15日(土) 17:00必着

合格者には「合格通知書」及び「入学手続のてびき」を送付しますので指示に従って入学手続をしてください。

(注) 合格者が上記期間中に入学手続に必要な書類の提出を完了しない場合は入学辞退者として取り扱います。

11 入学手続に必要な納入金

1 入学金

内 訳	区 分	市内出身者・本学卒業生 及び私費外国人留学生
	市外出身者	
入 学 金	282,000円	169,200円

(注) 市内出身者とは、次の各号のいずれかに該当する者をいいます。

- 1 入学手続期間内の締切日より1年以上前から都留市に住所を有する者。
- 2 入学手続期間内の締切日より1年以上前から配偶者または1親等の尊属が都留市に住所を有する者。

2 諸納金の納入について

入学手続時に納入していただくものには入学金以外に次のものがあります。

学会費（臨床教育実践学専攻は除く）・後援会費・同窓会費・学生健康保険組合費（学生教育研究災害傷害保険料）・学生自治会費

12 授業料について（※入学後納入）

内 訳	金 額	納 入 期 間
授業料前期分 (1年次4月～9月分)	267,900円	4月1日～5月31日 ※次年度から4月1日～4月30日
授業料後期分 (1年次10月～3月分)	267,900円	10月1日～10月31日
合 計	535,800円	

前期分、後期分の授業料は、同封の預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書に基づき5月下旬（次年度からは4月下旬）、10月下旬にそれぞれ引落としします。**預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書については、入学手続時に提出してください。**

※ 授業料の金額について在学中に改定された場合は、新授業料が適用されます。

13 社会人に対する教育方法の特例措置について

社会人選抜試験に合格した社会人に対して、出願時の申請（様式は任意）に基づき大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用します。

特例による授業は、社会人の勤務状態を勘案し、平日においては夜間の授業時間（18:10から19:40）の開設や授業時間以外の研究指導を実施することがあります。また、インターネット等の利用や長期休業期間においては集中講義の開設を実施することがあります。

14 長期履修学生制度について

職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを希望する者は、長期履修学生としてその計画的な履修を認められる場合があります。本制度を希望する者は、所定の申請が必要になりますので2025年3月17日(月)までにお問い合わせください。

15 その他の注意事項

- 1 出願書類の不備なものは原則として受理しませんが、出願書類の取得困難を伴う場合には事前に相談してください。
- 2 受験票は郵送しますが、入学試験の7日前までに到着しない場合は必ず本学経営企画課入試室まで連絡してください。

個人情報の取り扱いについて

- 1 出願の際に提出された書類等の個人情報については、本学入学者選抜に係る出願処理、選抜実施、合格発表及び入学手続に使用します。
また、入学（手続）者は、入学前教育、学籍等教務関係、奨学金・授業料減免申請等学生支援関係、授業料等納入金に関する業務を行うために使用します。また、本学関連団体である都留文科大学同窓会及び都留文科大学後援会において、運営に必要な範囲内で利用します。
- 2 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成に使用します。
- 3 上記業務での利用に当たり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

○取得可能な教員免許状

本大学院文学研究科に認められている教員免許状及び免許教科は次のとおりです。修士の学位を取得し所定の科目を修得することにより下記教員免許状取得の資格を得ることができます。

専攻名	教員免許状の種類	(免許教科)
国文学	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	(国語) (国語)
社会学地域社会研究	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	(社会) (地理歴史) (公民)
英語英米文学	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	(英語) (英語)
臨床教育実践学	小学校教諭専修免許状 中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、職業、職業指導、外国語〈英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、スペイン語〉、宗教)
	高等学校教諭専修免許状	(国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、看護、家庭、情報、農業、工業、商業、水産、福祉、商船、職業指導、外国語〈英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、スペイン語〉、宗教)

- ※ 上記免許状の資格取得にあたっては、基礎資格として既に当該教科の一種免許証の取得資格を有していることが必要です。
- ※ 教育職員免許法の一部改正により、大学院入学時に一種免許状を有していない場合は、2年間では一種免許状に必要な単位を修得し修了することができない可能性があります。
- ※ 比較文化専攻は、教員免許状取得の資格は得ることができません。
- ※ 臨床教育実践学専攻においては、学校心理学関係の科目の単位を修得・修士課程を修了し、学校心理学に関する専門的実務経験を1年以上有する場合、学校心理士の受験資格を取得することができます。また、所定の科目を修得し、認定試験に合格すれば、大学院修了時に「カウンセリング心理士」の資格取得が可能です。

受験の心得

● 集合時間

専攻	集合時間	試験開始
国文学 (一般・社会人)	9:30	10:00～
社会学地域社会研究 (一般)	9:30	10:00～
英語英米文学 (一般・社会人)	10:30	11:00～
比較文化 (一般)	9:30	10:00～
臨床教育実践学 (一般)		
比較文化 (社会人)	11:00	11:30～
臨床教育実践学 (社会人)		

専攻	集合時間	試験開始
国文学 (学内)	14:00	14:30～
英語英米文学 (学内)		
比較文化 (学内)		
臨床教育実践学 (学内)		

・国文学専攻、英語英米文学専攻の志願者は、上記の試験開始後、30分を経過すると入室を認めません。また、それ以降の試験についても受験を認めません。

・社会学地域社会研究専攻、比較文化専攻、臨床教育実践学専攻の志願者は、上記の試験開始後、20分を経過すると入室を認めません。また、それ以降の試験についても受験を認めません。

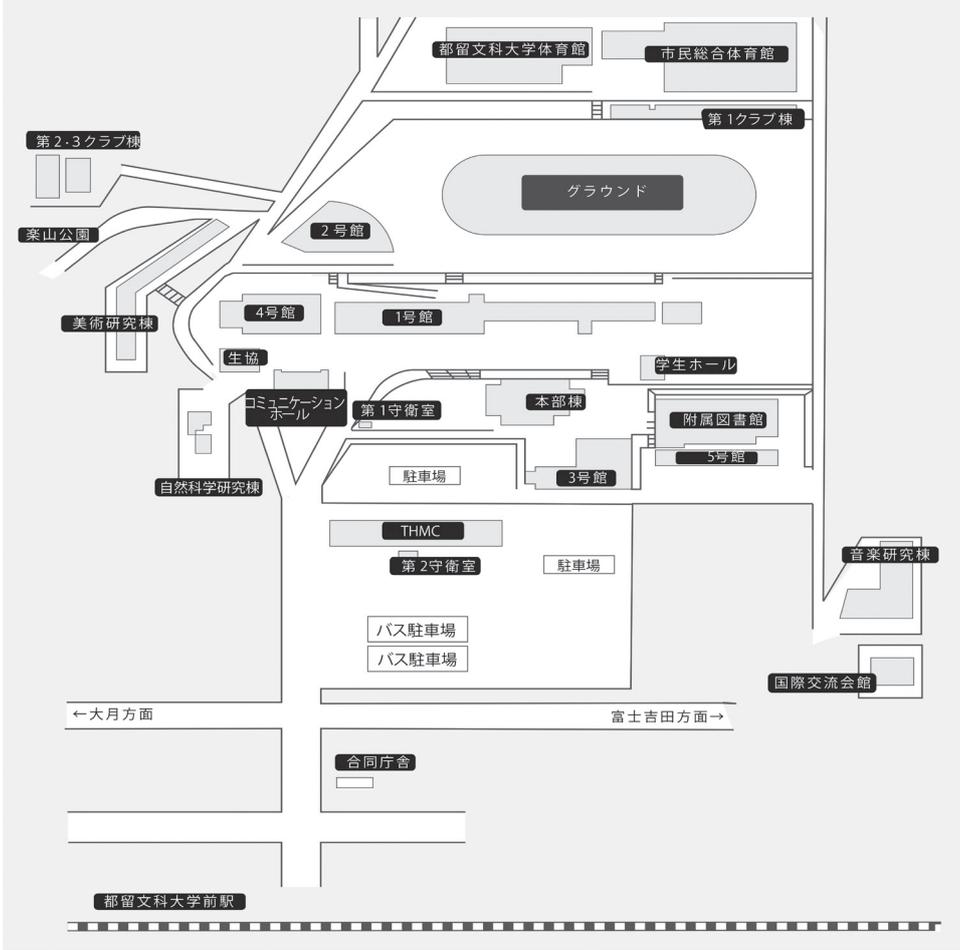
● 受験票

- 1 本学の受験票を必ず持参し、試験中は監督者に明示できるよう机の上に置いてください。
- 2 受験票を忘れた者は、必ず試験場本部に申し出て指示を受けてください。

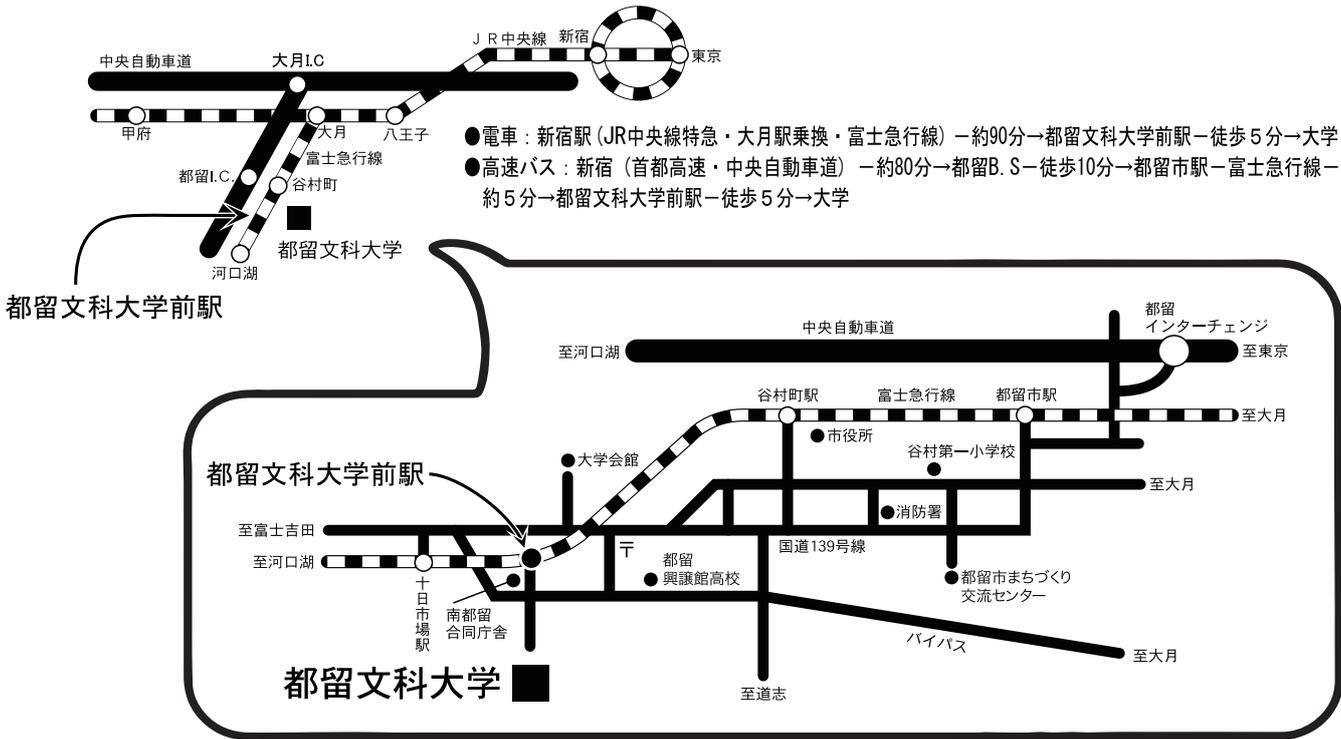
● 注意事項

- 1 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆 (H、F、HB、B に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可)、シャープペンシル、黒ボールペン、万年筆 (黒・ブルー)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬です。
試験時間中に机の上に置けるもの以外のものを置いていた場合は不正行為となることがあります。
- 2 試験会場に時計は設置されていません。必ず個人で用意してください。
なお、時計とは、辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除きます。
携帯電話等は電源を切っておいてください。「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」等を時計として使用することはできません。
- 3 試験時間中に携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合、監督者はカバン等の発生源を受信者に了承を得ず試験室から試験場本部へ移します。
- 4 答案は黒鉛筆またはシャープペンシル (H、F、HB、B)、黒ボールペン、万年筆 (黒・ブルー) で書いてください。
- 5 配付された問題用紙は各自の正面に置き、監督者の指示に従ってください。
- 6 問題についての質問は、原則として印刷不鮮明の箇所及び落丁・乱丁についての質問を除き応じません。
- 7 発言は必ず挙手をして、監督者の許可を得てから行ってください。
- 8 試験開始を告げられたら、まず受験番号を書いてください。
- 9 受験中に発病その他事故のあるときは、監督者の指示を受けてください。
- 10 試験終了時刻前に途中退場はできません。
- 11 試験中における受験生間の物品の貸借は一切認めません。
- 12 不正行為又は監督者の指示に従わない者は、試験を無効とし直ちに退場となります。
- 13 試験終了を告げられたら直ちに解答を止め、着席のまま監督者の指示に従ってください。
- 14 試験場の周辺及び最寄りの駅前で大学関係者らしくよそおって、合否電報の受付及び商行為等を行っている者がいても、本学とは一切関係なくその責任を負うことはできませんので注意してください。

大学施設配置図



交通案内図



2025年度
大学院文学研究科（修士課程）
学生募集要項【第Ⅱ期】
一般選抜・社会人選抜・学内選抜
都留文科大学経営企画課入試室

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号
TEL 0554-43-4341 (内線209)
FAX 0554-43-4347
URL <https://www.tsuru.ac.jp>